

講習会

リニューアルにおける脱炭素へのアプローチ ～2050 年脱炭素社会実現へ向けた既存ストック再生事例～

2050 年脱炭素社会実現に向けて様々な取り組みが行われている中で、全体の CO₂ 排出量のうち約 4 割を占めると言われる建築物関連業界においても、カーボンニュートラル達成のために CO₂ 排出量削減を効率的に実践することは、大変重要で大きな課題となっています。

本講習会では、新築建物と比較すると環境性能で劣っている既存ストック建築物を対象に、リニューアルの視点から、既存建築物の新たな価値の創造と CO₂ 削減に資する省エネ性能向上により、リニューアルにおける ZEB を実現した事例を紹介し、既存ストックの有効活用について考える機会とすることを目的に企画しました。建設業界の設計関係者、施工関係者のみならず、建物管理者・所有者または利用者など様々な立場の方々へ、これから実現させる 2050 年脱炭素社会構築のための既存建築物活用における提案および課題解決の一助となれば幸いです。

主 催：（一社）建築設備技術者協会

参加費（消費税込み）

開催日： 2025 年 9 月 29 日（月） 13：15～17：30

正・準会員 8,000 円 賛助会員企業 12,000 円

一 般 16,000 円 学生 無料

開催方法：オンライン配信開催（ZOOM ウェビナー）

資 料：データ（PDF）配布

■プログラム案（予定）

* 講師・テーマ詳細は変更となる場合があります

時間	講演テーマ（予定）	講師候補（敬称略）
13：15～ 13：20 (5 分)	主催者のあいさつと主旨解説	大桃 元 事業委員会委員 須賀工業株式会社
13：20～ 14：00 (40 分)	【講演 1】 都庁第一・第二本庁舎における大規模リニューアル 既存の運転状態や課題を把握した上で改修計画を提案。ブリードイン方式の熱搬送設備の密閉回路化と大温度差送水化、空調システムは大温度差送風化、全熱交換器、CO ₂ 濃度制御を導入。大幅な省エネを実現した。	星野 聡基 株式会社日本設計 第 2 環境・設備設計群 第 3 グループ長
14：00～ 14：45 (45 分)	【講演 2（基調講演）】 既存建築ストックの取り組み ～JABMEE ストック WG での事例調査と 東京電力東尾久ビル本館におけるリニューアル ZEB の紹介～ CN 社会実現のため、建築ストックにおける取り組みも極めて重要です。本講演では、建築ストック（非住宅建築物）に求められる取り組みを示したうえで、ストック WG で実施した事例調査の結果、および、蓄熱槽を有する事務所ビルでのリニューアル ZEB について紹介します。	西川 雅弥 東京電機大学 未来科学部 建築学科 准教授
14：45～14：50	休 憩（5 分）	
14：50～ 15：30 (40 分)	【講演 3】 須賀工業九州支店 ZEB 改修 須賀工業九州支店は、築 60 年のストック建築物に、省エネルギー性能（BELS 認証 Nearly ZEB）をはじめとする環境性能を付加し、ウェルネスオフィスとして改修しました。創業時のデザインを活かし、想いを未来へつなぐエンパワーオフィスへと再生しました。	鈴木 正美 須賀工業株式会社 経営企画本部事業企画室 室長
15：30～ 16：10 (40 分)	【講演 4】 大成建設グリーン・リニューアル ZEB ～関西支店ビル、横浜支店ビル、大成ユーレック川越工場での実践～	豊原 範之 大成建設株式会社 設計本部 設備計画部 部長
16：10～ 16：50 (40 分)	【講演 5】 竹中セントラルビルサウス リニューアルにおけるスマートビルの計画と実施	芝原 崇慶 株式会社竹中工務店 東京本店 設計部 設備第 5 部門 設備 1 グループ長
16：50～17：00	休 憩（10 分）	
17：00～ 17：30 (30 分)	質疑応答 + フリートーク ～講演者による自由ディスカッション～	
17：30	終 了	

申込方法 当協会ホームページからお申し込みください。

問合せ先 （一社）建築設備技術者協会 E-Mail：info@jabmee.or.jp までお願いします